東京都府中市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～令和６年度	令和７年度	計	令和７年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	105,571,000	31,051,000	136,622,000	81.6%	・木材利用 新庁舎（はなれ）建設分
譲与額（円）	136,467,000	31,051,000	167,518,000		

■令和７年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち森林環境譲与税	
木材利用	木造公共建築物の整備等	714,045,000	24,940,312	日吉保育所の新築工事に伴い、内装等の一部分に木質化を実施した。
森林整備	森林保護対策	3,500,000	3,500,000	姉妹都市である長野県佐久穂町における森林整備事業に際し、本市が負担金を負担し、同事業に伴うCO2吸収量を本市に帰属する事業。
森林整備	森林保護対策	2,848,688	2,610,688	長野県佐久穂町で森林保全体験学習事業を実施した。森林保全への啓発と保全活動を行うとともに、森林ＣＯ₂吸収量調査を実施し、結果を公表した。
合計		720,393,688	31,051,000	

■今後の実施計画

●カーボンオフセット事業等

引き続き姉妹都市である長野県佐久穂町とのカーボンオフセット事業等に活用する。

●公共建築物建設等に伴う木材利用の促進

森林資源の有効利用を図るため、庁舎や保育所、学校等の公共建築物での木材の利用を促進する。

	令和８年度
対象施設	新庁舎（はなれ）、本町保育所
活用予定額（円）	55,136,000（基金取崩額を含む）

令和９年度以降は学校施設改築に伴う内装の木質化等に活用する。



日吉保育所